



# 『常設型オークション会場整備及びオークションシステム導入による生産性向上』

- ✓ 常設型オークション方式の導入による人員負担軽減
- ✓ オークションシステムをリニューアル、入力作業時間を大幅短縮

## 鳥取県中古自動車販売商工組合

所在地	鳥取市	従業員数 (パート・アルバイト含む)	4人
業種	政治・経済・文化団体	支援機関	鳥取県中小企業団体中央会

## 取組の背景

### (1) 中古車オークション開催に係る人員負担

- ・組合員企業の取り扱う中古車を集めてバイヤーによるオートオークション事業を実施している。
- ・従来より年6回、ステージトラックを利用した移動式オークションを県内各地で開催。
- ・会場設営や乗り回し、その他警備員等当日運営に係る人員の確保や経費の捻出に苦慮していた。

### (2) 既存オークションシステムの作業負担

- ・既存のオークションシステムでは、まず組合員企業が出品車両1台ごとの出品申込書を作成し、組合事務局職員は、出品申込書に基づいて年式・車種等を各様式に入力していた。
- ・出品車両リストやオークション計算書（落札価格等が記載された帳票）といったオークションに必要な書類を作成するために、何度も同じ内容の項目を様式ごとにそれぞれデータ入力していたため、組合事務局職員の入力作業に係る負担軽減が課題になっていた。

## 取組の内容・成果

### (1) 常設型オークション会場を整備

- ・コンテナハウスを活用した常設オークション会場を整備し、コンテナハウスの内で売買車両の映像を確認して競りを行う方式を導入。
- ・移動式オークションと比べてトラック搬入や現車乗り回しなど会場設営に係る準備時間が大幅に短縮され、人員の省人化、警備費用の節減を実現した。

### (2) オークションシステムのリニューアル

- ・オークションシステムをリニューアルしたことで、オークションに必要な書類を一括して作成できるようになり、組合事務局職員の作業時間短縮により事務負担が大幅に軽減され、働き方改革に繋がった。
- ・オークション計算書が即日発行できるようになり、出品店、落札店双方の事務作業の迅速化をもたらした。

## 今後の展望

- ・従来年6回のオークション開催であったが、常設会場導入により年10回の開催が可能になった。出品台数・成約台数ともに好実績で高い効果を生んでいる。
- ・引き続き、業界全体の成長発展・生産性向上・働き方改革に取り組んでいきたい。